

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和4年 6月20日

八戸市長 殿



提出者

住 所 青森県八戸市大字河原木字浜名谷地 76  
番地 248

氏 名 株式会社 吉田レミコン

代表取締役 吉田 誠夫

電話番号 0178-28-1724

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 吉田レミコン 八戸工場
事業場の所在地	青森県八戸市大字河原木字浜名谷地 76 番地 248
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	窯業・土石製品製造業
② 事業の規模	188,568 千円
③ 従業員数	13 人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

（日本工業規格A列4番）

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)  
別紙2のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥①	コンクリートくず
	排出量	0t	1559.41
	(これまでに実施した取組) 1. 戻りコンクリートを少なくする為、生コンを過剰注文しない様、建設業者と打合わせを徹底している。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥①	コンクリートくず
	排出量	0t	1000t
	(今後実施する予定の取組) 1. 不良品発生を少なくする為、引き続き設備の日常点検を徹底し故障を未然に防いでいく。 2. 戻りコンクリートの量を少なくする為、生コンを過剰に注文しない様、建設業者と打合わせを継続していく。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別はしていない。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥①	コンクリートくず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0t	0t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥①	コンクリートくず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) 今後再利用は、特に考えていない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥①	コンクリートくず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0t	0t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0t	0t
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥①	コンクリートくず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	0t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	0t
(今後実施する予定の取組) 残水処理機を用いて、今後も廃棄物の減量に努める。			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組) —		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組) —		

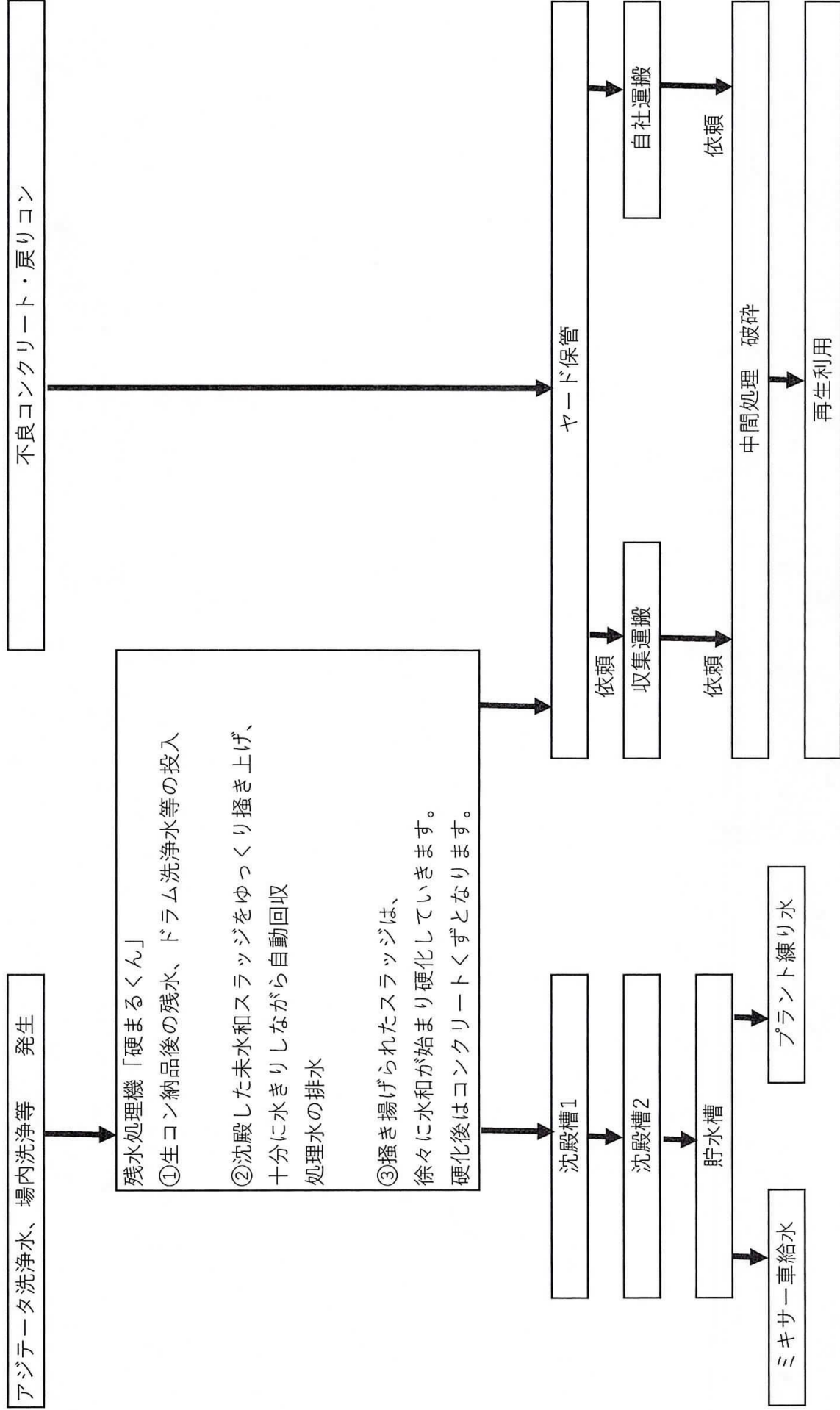
## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥①	コンクリートくず
	全処理委託量	0t	1559.41t
	優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t
	再生利用業者への処理委託量	0t	1559.41t
	認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t
	(これまでに実施した取組)		
	1. 再生利用業者への委託量を減らす為、建設業者との打合せ強化により、戻りコンクリートを少なくしている。		

## (第5面)

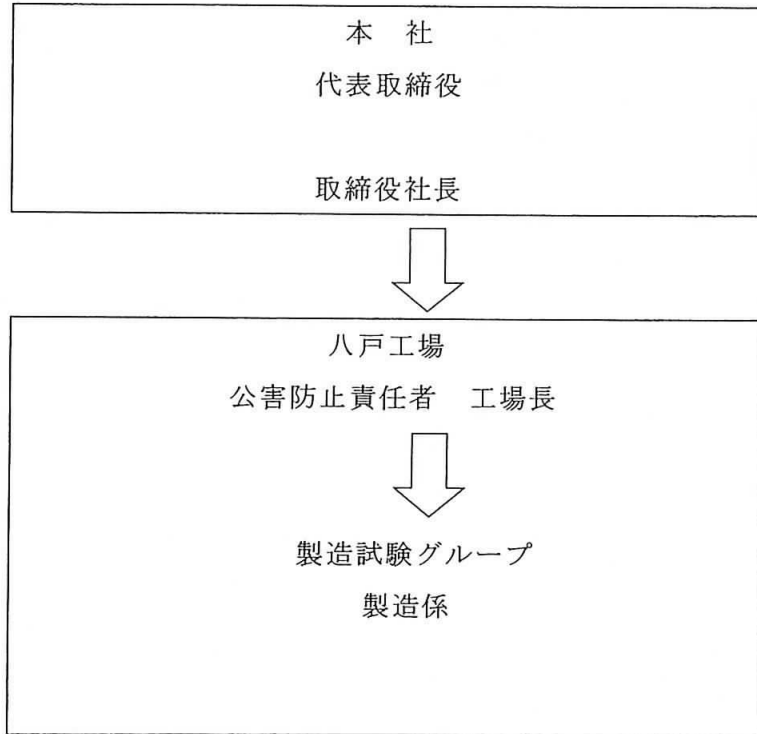
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥①	コンクリートくず
	全処理委託量	0t	1000t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0t	0t
	再生利用業者への 処理委託量	0t	1000t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) 1. コンクリート不良品の発生減・戻りコンクリート量低減等の、 これまでの対策を確実に実施していく。 2. 残水処理機のメンテナンスを確実にし、産業廃棄物処理の委託 量を減らすように努力する。		
※事務処理欄			

別紙1 産業廃棄物の一連の処理の工程



別紙 2 産業廃棄物に関わる管理体制に関する事項

(管理体制図)



公害管理体制

